

お知らせ

小倉記念病院では、急性期脳卒中疑いの患者さんに対し、「t-PAスクランブル体制」を整えています。これは、脳梗塞の急性期にできるだけ早く治療を開始できるようにつくられた体制です。

今回、脳卒中疑いで受診された患者さんの診療録などから振り返り、早期に治療開始へと繋げることができるよう研究させていただきたいと考えます。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2014年4月から2017年6月の間に脳卒中の疑いで救急受診された患者さんを対象とし、診療録から受診から一連の時間、症状、診断名などのデータを集計し統計し処理を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

この調査は、任意の調査ですので、お断りになっても何ら不利益を被ることはありません。その場合には、下記責任者までお伝えください。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【責任者・連絡先】

小倉記念病院

外来1 増田彩奈

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

